

レファレンス コーナー オセアニア諸国の 最新人口センサス

石崎えり子

人口センサス（国勢調査）は古くから納税、徴兵、使役などの特定の目的のための情報収集として行われていた。総務省のホームページによるとその歴史は古く、紀元前三〇〇年ごろにバビロニアでは財政目的で、同三〇五〇年頃のエジプトにおいては、ピラミッド建設のために人口調査が行われた記録がある。近代以降は国内における各種行政の基礎資料としての利用の他、国際比較の重要性から、調査の収集、分類集計などに関する国際基準の勧告が主に国連から出されてきた。特に、一九五〇年から一〇年ごとの世界人口センサスの実施（一九六〇年からは世界人口・住宅センサス）計画の推進と調査事項の勧告が行われている。最初の勧告から半世紀を過ぎ、人口センサスは、人類が直面する「人口・食料」問題において、基礎データ収集のための重要な調査のひとつになっている。

オセアニア諸国でも国連の勧告に従って最新では二〇〇年を中心に人口・住宅センサスを実施してい

る。オセアニアの特徴として、アメリカ、国連人口基金、南太平洋委員会（現太平洋共同体（SPC））など外部の技術援助を得てセンサスを実施している国、植民地として宗主国による人口調査の長い歴史をもつ国が多い。また多くの国では、センサスとセンサスの間に簡易センサス（中間センサス）を実施している。

アジア経済研究所図書館でもオセアニア諸国の統計資料を収集しているが、広大な太平洋上に散在する島嶼群という地理的な背景も手伝って、各国の資料を網羅的に収集するまでに至っていない。が最近、多くのオセアニア諸国ではウェブ上に社会・経済の統計データをはじめ各種センサスの結果や報告書を公開しており、それらの多くは、ダウンロードも可能である。またそれらデータは、各国の最近の社会・経済状況を手軽に概観するための手助けとなるだろう。以下にオセアニア諸国の最新の人口センサスの実施状況および各国の統計作成機関ホームページのURLを紹介する。アーカイブズ機能を持たないウェブ上の資料の収集については、研究所図書館でも早急な検討の必要を痛感している。

（いしざき えりこ）ジェトロ・
ビジネスライブラリー課

表 オセアニア諸国の最新人口センサス実施状況

国名	実施年	調査名	実施機関名 & HPのURL	前回年
ミ ク ロ ネ シ ア				
ミクロネシア連邦	2000	Census of population and housing	Division of Statistics http://www.spc.int/prism/country/fm/stats/	1994
ナウル	2002	Census of population and housing	Nauru Bureau of Statistics http://www.spc.int/prism/country/nr/stats/	1992
北マリアナ諸島	1995	Census of population and housing	Central Statistics Division http://www.spc.int/prism/country/mp/stats/	1990
キリバス	2005	Census of population and housing	National Statistics Office http://www.spc.int/prism/country/ki/stats/	2000
バラオ	2005	Census of population and housing	Office of Planning and Statistics, Bureau of Budget and Planning http://www.spc.int/prism/country/pw/stats/	2000
マーシャル諸島	1999	Census of population and housing	Economic Policy, Planning and Statistics Office http://www.spc.int/prism/country/mh/stats/	1988
メ ラ ネ シ ア				
ソロモン諸島	1999	Census of population and housing	National Statistics Office http://www.spc.int/prism/country/sb/stats/	1986
フィジー	2007	Census of population and housing	Bureau of Statistics http://www.statsfiji.gov.fj	1996
ニューカレドニア	2004	Recensement général de la population de la Nouvelle-Calédonie	Institut de la statistique et des études économiques http://www.isee.nc/	1996
バヌアツ	1999	National population and housing census	National Statistics Office http://www.vanuatustatistics.gov.vu/	1989
パプア・ニューギニア	2000	Papua New Guinea census	National Statistical Office http://www.spc.int/prism/country/pg/stats/	1990
ポ リ ネ シ ア				
クック諸島	2006	Census of population and dwelling	Statistics Office http://www.stats.gov.ck/	2001
トンガ	2006	Census of population and housing	Department of Statistics http://www.spc.int/prism/country/to/stats/	1996
ツバル	2002	Census of population and housing	Central Statistics Division http://www.spc.int/prism/country/tv/stats/	1991
サモア	2006	Census of population and housing	Statistics Department http://www.spc.int/prism/country/ws/stats/	2001
ニウエ	2006	Census of population and housing	Niue Statistics, Economics Planning Development & Statistics http://www.spc.int/prism/country/nu/stats/	2001

（出所）総務省統計局及びオセアニア各国統計作成機関のホームページ。